

7か国の地域産業振興担当者がひょうごフィールドパビリオンを視察

独立行政法人国際協力機構(JICA)関西センターでは、ODA(政府開発援助)の一環として、アルゼンチン、コスタリカ、ガーナ、モーリシャス、キリバス、バヌアツ、ソロモン諸島の7か国から計8名の地域産業振興に関わる職員を招き、兵庫県で研修プログラムを行います。

このプログラムでは、2025年大阪・関西万博を機に兵庫県内各地の持続可能な取り組みの魅力を発信する「ひょうごフィールドパビリオン」の事例から、地元資源の活用やブランド化に関する取り組みを学びます。

10月23日(水)から10月30日(水)まで、兵庫県の企業や自治体等に協力いただき、伝統的食品産業、ツーリズム、伝統工芸品の発信、地域おこしの取り組み等の現場を視察します。10月26日(土)に開催する市民向けイベント「JICA 関西秋祭り」では、各国の地元産品を来場者に紹介し、市場調査実習を行うことで商品の開発や改善に役立てます。

以下のプログラムを公開しますので、取材を希望される場合は、10月22日(火)12:00までに取材希望日時を問い合わせ先までご連絡下さい。

取材可能なプログラム：

日時	研修内容	視察先・訪問先等
10/23(水) 14:30-16:30	日本の伝統的食品産業(日本酒)の商品開発、地域ブランディング	株式会社西山酒造場 丹波市市島町中竹田 1171
10/25(金) 10:00-11:30	環境の回復と産業ツーリズム・地域ブランディングー尼崎運河探検クルーズ	株式会社尼漁開発 武庫川渡船 尼崎市平左衛門町 66
10/26(土) 10:00-17:00	JICA 関西秋祭り(市場調査実習)	JICA 関西 神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2
10/29(火) 9:30-10:20	伝統的工芸品の特産品(鯉のぼり)等を活用した体験型ツーリズム	柴崎物産株式会社 加東市大畑 1391
10/29(火) 10:40-11:50	加東市商工観光課におけるひょうごフィールドパビリオンの取り組み	加東市役所 加東市社 50
10/29(火) 14:30-16:30	tamaki niime 村の取り組み	有限会社玉木新雌 西脇市比延町 550-1
10/30(水) 9:50-11:00	阪神・淡路大震災を学ぶ	人と未来防災センター 神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2

※ JICA 及び視察先への質疑応答、研修員へのインタビュー(英語通訳あり)が可能です。

※ 10/25(金)のみ、雨天時は別プログラムに変更するため、取材できない場合があります。

【問い合わせ先】 ※取材希望の場合は必ず事前にご連絡ください。

JICA 関西 開発大学院連携課 箸 大輝 (はし ひろき)
TEL 078-261-0388 (代表) e-mail Hashi.Hiroki@jica.go.jp

写真:

西山酒造場(企業 Web サイトより)



柴崎物産(鯉のぼり)(加東市トリビューンサイトより)



玉木新雌(提供:玉木新雌)

